

# 福祉実践コース Q&A

Q1 福祉実践コースの目標は何ですか？

A 障害者・高齢者などに対する介護・看護の知識と技術の基礎を学ぶことを通して、思いやりの心と奉仕の精神を育み、将来福祉をはじめ様々な分野でリーダーとして活躍できる人材を育てることです。

Q2 福祉実践コースの特徴は何ですか？

A 上級学校へ進学して、さらに専門的で広い知識を習得できるよう、**進学に必要な学力が身に付く学習指導**を行います。カリキュラムに関しても、福祉科目に片寄らず、普通科目の履修・修得に十分配慮した編成になっています。また、福祉系大学との連携で、大学の講義を受ける体験を通して、将来をより具体的に考えることができます。

以上のように、福祉の基礎的知識の習得と奉仕の精神を育み、進学のための学習が中心ですので、ホームヘルパー等の資格取得は目指しません。

Q3 福祉実践コースの卒業後の進路はどうなりますか？

A 普通コースの進路と同じですが、特に福祉、看護、保育、医療系の大学・短大・専門学校の進学に有利です。

Q4 福祉実践コースを卒業しても、一般の大学受験に対応できますか？

A もちろん大丈夫です。一般の大学受験も十分対応できます。

Q5 授業料は、コースで異なりますか？

A どちらのコースも授業料は同額です。ただし、教材費・実習費等は、コースで異なります。